

幡羅中だより 中



第5号
令和3年8月26日(木)

高く志を抱き 心豊かに
たくましく生きる生徒の育成
心を磨く生徒 本気で学ぶ生徒 体を鍛える生徒
学校発展の原動力「信頼・責任・協力」を大切に、
「文武両道」を実現し、地域と共に歩む学校をめざす



令和3年度 全国中学校体育大会
第48回 全日本中学校陸上競技選手権大会
© 2021 茨城県中体連陸上競技専門部. All Rights Reserved.

伝統の強さ 躍進し続ける幡羅中！～文武両道を目指して～



祝 全国中学校体育大会 第48回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mR 第2位 深谷・幡羅中

伊藤和奏・墨野倉千夏・柴崎千奈・本木結萌・清水陽和・深田心羽さん
予選をトップタイムで通過し、決勝に臨みました。
埼玉県チャンピオン、関東チャンピオンとなった彼女たちが目指すのは、全国優勝でした。彼女たち6名は、心を1つにして決勝に臨みました。決勝では、48秒07のベストタイムを打ち出しましたが、僅か0.26秒差で優勝を逃しました。優勝を目指していただけに、悔しい気持ちでいっぱいだと思いますが、全国第2位は立派な成績です。おめでとうございます！胸を張ってください。お疲れ様でした！

女子 4x100m	順位	タイム
1	徳島県立	47.81
2	徳島県立	48.07
3	徳島県立	48.42
4	徳島県立	48.58
5	徳島県立	48.77
6	徳島県立	48.82
7	徳島県立	48.97
8	徳島県立	49.40



8月号でお伝えできませんでした各種大会等の結果を加えてお知らせします。

県大会に留まることなく、関東大会においても活躍、そして全国へとめまぐるしい活躍を遂げる幡羅中！伝統のもつ力、強さを感じずにはられません。

第45回関東中学校水泳競技大会（神奈川県）

400m個人メドレー 第1位 4:38.53 北村 颯大 さん
200m個人メドレー 第7位 2:15.85 北村 颯大 さん

2021 関東中学校陸上競技大会（埼玉県）

女子3年100m 第14位 12.73 墨野倉千夏 さん
女子100mH 第19位 15.55 清水 陽和 さん
女子1500m 第15位 4:47.02 笹井 陽南 さん
女子4x100mR 第1位 48.36 幡羅中

（伊藤和奏 さん・墨野倉千夏 さん・柴崎千奈 さん・本木結萌 さん）

第45回関東中学校相撲大会（栃木県）

個人 ベスト16 竹澤 光 さん

学校総合体育大会埼玉県大会

【剣道】女子団体 ベスト16 幡羅中

【相撲】個人 第3位 竹澤 光 さん 順位4位で関東大会へ

第64回埼玉県合唱コンクール中学校の部 第5位 9/19に関東大会へ
第88回NHK全国学校音楽コンクール埼玉県コンクール中学校の部 銀賞

「文武両道」に益々磨きをかけています！更なる高みを目指して



9月の行事予定

日	曜	9月行事
1	水	交通安全指導日 3年第1回実力テスト 1・2年休み明けテスト
2	木	2年深谷市チャレンジ(数学)
3	金	深谷寄居地区英語弁論大会
4	土	※深谷市科学展（一般公開なし、審査のみ）
5	日	※深谷市科学展（一般公開なし、審査のみ）
6	月	生徒会専門委員会 ステップアップ'レッスン(SUL)
7	火	プロジェクトMAX SUL
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	※体育祭は、緊急事態宣言下のため延期
12	日	※発明創意くふう展（一般公開なし、審査のみ）
13	月	給食なし（弁当持参）
14	火	SUL
15	水	
16	木	新人地区予選壮行会
17	金	
18	土	SUL
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	生徒朝会（図書） SUL
22	水	新人地区予選（陸上） 交通安全指導日
23	木	秋分の日
24	金	新人地区予選（陸上）予備日
25	土	SUL
26	日	
27	月	SUL
28	火	新人地区予選（硬式テニス） SUL
29	水	新人地区予選（硬式テニス）予備日
30	木	新人地区予選中心日

クラスの仲間と協力し、行事を通して絆を深めよう！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために

三密をゼロ密にする

現在、埼玉県には9月12日まで「緊急事態宣言」が発令されています。新型コロナウイルスは、依然としてその感染力を衰えさせる気配がありません。

県内における感染者数は、最多を更新するなど、市内にも多くの感染者が発生している状況です。

小・中学校の関係者の中にも感染者が増えていす。とりわけ、小・中学生は、家庭内で感染するケースが多く、感染拡大を防止するためには、御家族が一丸となって防止対策に取り組むことが重要となります。そこで、改めて以下の点に留意して下さるようお願いいたします。

- 1 規則正しい生活習慣を徹底してください。
- 2 発熱等の風邪症状がみられる場合、家庭内に体調不良者がいる場合には、お子さんの登校を見合わせてください。
- 3 基本的な感染防止対策を徹底してください。（密を避ける、手洗い・うがいをする、マスクの着用と適切な換気と保湿）
- 4 不要不急の外出を避け、可能な限り速やかに帰宅してください。
- 5 陽性と診断された場合には、速やかに学校に連絡してください。



第32回オリンピック競技大会（東京五輪）で感じたこと

努力は天才を超える

7月23日からスタートした「第32回オリンピック競技大会（2020・東京）」は、24日、柔道60kg級に出場した高藤直寿選手の金メダル獲得に湧き、その後のメダル獲得ラッシュに拍車をかけました。国内は、日本選手の活躍に大いに湧き、たくさんの方が、多くの感動を得ました。阿部兄妹、川井姉妹の金メダル獲得など未だ脳裏に強く焼き付いています。中でも、世界最強兄妹と謳われた阿部兄妹のお父さんは兄の強さについて「(彼は)天才なんかじゃない。どんくさい。1ミリの努力を積み重ねて10センチ、1メートルにつなげてきたんちゃうかな。きょうだい二人はライバルでもあるけど、尊敬し合っている。」とコメントしていました。幼少期に柔道の試合で負けたことが悔しくて、その日から努力を続けてきたと聞きました。

今回のオリンピックを観戦していて、目標を強く持ち、どうしたら実現できるかを常に考え、それに向かって努力し続けることの大切さを改めて強く思いました。

感謝の思いを持ち続ける

日本代表選手たちが、インタビューの席上でコメントを求められた際に、口々に「感謝」の思いを言葉にしていました。インターネット（SNS）上でも、日本代表選手による感謝のメッセージがたくさん寄せられたと聞きます。そして、各国代表の選手や関係者からもです。

第32回大会以前のオリンピックのモットーは、「より速く」「より高く」「より強く」でしたが、今大会から「ともに (together)」が加わりました。

多くの競技や試合が成り立つのは、そこに選手がいるからですが、選手がいるだけでは決して成り立ちません。陰に陽にと支える多くの人々がいて、初めて成り立つのです。特に、今回のオリンピックでは、医療従事者、ボランティア、各関係機関、大会関係者、全国各地域住民などたくさんの方の理解や協力があってこそです。

今回のオリンピックを観戦していて、有り難いと思う気持ちや御礼の気持ちを持つこと、その気持ちを伝えたり表したりすることで、人の心は優しくなるだけでなく、温かい気持ちになることを再認識させてくれました。皆さんは何を感じましたか？

家庭の「安心ふっかネット」(深谷市PTA連合会提言)

お子様をネットトラブル等から守るために、御家庭の御理解と御協力をお願いいたします。

埼玉県に発出された緊急事態宣言が9月12日まで延期されたことを受け、9月11日に予定していた「体育祭」は期日を延期いたします。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。